



## PDA北海道公立高校即興型英語ディベート 交流大会2020

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

日時：2020年9月21日（月）9:30-13:30

場所：オンライン

参加校：4校（北海道札幌南高校、北海道札幌西高校、北海道旭川東高校、北海道釧路湖陵高校）

参加者：生徒28名、教員4名

スタッフ：PDAスタッフ、東京大学、

助成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI財団

開会式では初めにPDA代表理事である中川智皓（大阪府立大学工学研究科准教授）より「大学でも前期の授業はほとんどがオンラインで行われており、オンラインで議論を行う経験を日本語だけでなく英語で積むことはこれからの時代に向けて良い経験となる」と挨拶がありました。その後本大会に参加している4校8チームの紹介があり、画面越しに元気な姿を見せていました。PDA恒例のPOI（質疑応答）ポーズの練習を全員で行い、1ラウンド目の対戦表が発表されました。



PDA代表理事中川による挨拶



全員でPOIポーズ

第1ラウンドの論題は、「**Students should have the right to choose their teachers.**

（生徒は教師を選ぶ権利を持つべきである。）」でした。初めは緊張した雰囲気でしたが、実際にディベートが始まるとチームメイトと戦略を立てながら、熱い試合が繰り広げられました。生徒の学力の向上や先生の指導法の改善などの利点や、一部の先生への負担の集中や生徒が楽な方に流れてしまうといった問題点など、身近な教育に関する話題ということで日々の学校生活に根差した具体的な議論が行われました。第1ラウンドから積極的にPOIのやり取りを行う生徒の姿も見られ、非常に活発な議論となりました。ディベート後には、ジャッジの先生のコメントを待つ間、画面越しに他校の生徒と交流を楽しみ交友関係を深めている一幕も見られました。



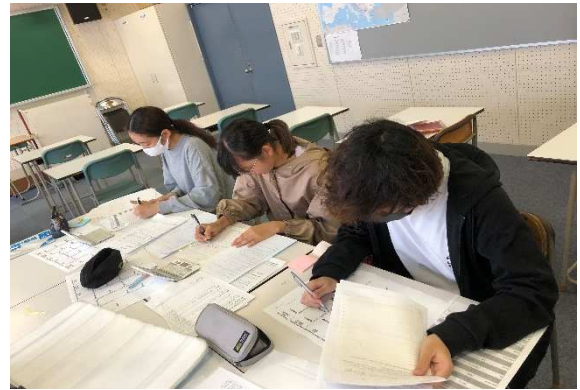
準備時間の様子(旭川東)



試合風景(釧路湖陵)



スピーチの様子(旭川東)



試合風景(札幌西)

続く第2ラウンドの論題は「Japan should legalize euthanasia. (日本は、安楽死を合法化すべきである。)」でした。患者の方の同意をどのように取るのか、諸外国と比べて日本はどうあるべきかなど難しい議論にも果敢に挑戦していました。第1ラウンドでもらったコメントを活かしてスピーチを行う生徒の姿もたくさん見られました。

ラウンドの後にはジャッジより、この論題で議論する時に気を付けるべきことや、考え方に関する講義も行われました。生徒は熱心にメモを取り、知識を深めました。



準備時間の様子(札幌南)



画面越しにエア握手



スピーチの様子（釧路湖陵）



画面越しからのPOI（札幌西）

そしてジャッジを務めた教員やスタッフが是非この人のディベートをみんなにも見てほしいとエキシビションディベーターに推薦した6名によるエキシビションディベートが始まりました。論題は「"Go To travel" campaign should be cancelled. (Go To トラベル キャンペーンは中止されるべきだ。)」でした。生徒も勝敗を考えながらディベートを観戦し、ディベートが終わるとZoomの投票機能を使ってGovernmentが勝ったかOppositionが勝ったか投票を行いました。生徒ジャッジとメインジャッジの投票の結果、今回のエキシビションディベートはOppositionチームの勝ちとなりました。



エキシビションディベーター



エキシビションディベーター

最後に閉会式では結果発表を行いました。画面越しではあるものの拍手をするなど温かな雰囲気の中でチーム賞、ベストディベーター、POI賞を発表しました。最後にPDA代表理事の中川より「様々なディベートのやり方がある中で、数分間で簡潔に話す力が社会に出て一番使うことができた。PDAのディベートは50分で完結するので、今後も授業での導入を広めてほしい」というまとめの挨拶で、本交流大会を閉じました。

## 【表彰】

### 〈エキシビジョンディベータ章〉

PM	——さん	(札幌西高校A)
LO	——さん	(札幌南高校B)
MG	——さん	(札幌西高校B)
MO	——さん	(札幌南高校B)
LOR	——さん	(旭川東高校A)
PMR	——さん	(釧路湖陵高校A)

### 〈チーム賞〉

1位	札幌南高校B
2位	釧路湖陵高校A
3位	札幌西高校A
4位	札幌西高校B
5位	釧路湖陵高校B

### 〈ベストディベータ賞〉

——さん	(札幌南高校B)
——さん	(札幌南高校A)
——さん	(札幌西高校B)
——さん	(札幌西高校B)
——さん	(札幌西高校A)
——さん	(釧路湖陵高校B)
——さん	(釧路湖陵高校A)
——さん	(釧路湖陵高校A)

### 〈POI賞〉

——さん	(旭川東高校A)	2回
——さん	(札幌南高校A)	
——さん	(釧路湖陵高校B)	



1位 (札幌南B)



2位 (釧路湖陵)



3位 (札幌西A)



ベストディベータ賞



POI賞

## 参加者の声（アンケートより抜粋）

### 生徒の声

- とても楽しかったです。昨年とは違いオンラインという形でしたが、昨年と同じくらいたくさんの方のことを学べ、今後活かせると思いました。【旭川東】
- 自分の現状の英語のスキルやまだまだ足りない部分などを知れてもっと練習しようと思った。【釧路湖陵】
- パーラを通してたくさんの方と交流できて楽しかったです。最近大会に出れてなかったので良いアウトプットになりました。【札幌南】
- 初めてディベートしましたが、色々な高校の生徒や先生方の意見を聞いて知識が深まりました。【札幌西】
- 英語の力をもっと伸ばすことは大切だと改めて感じたが、それと同じぐらい時事に関心をもって、平日頃から、色々考えておくことも大切だと思った。【旭川東】
- 自分の英語力のなさを改めて自覚したので、これから、ディベートだけでなく色々なものに触れて自分の英語力をあげて行けたらと思います。【旭川東】
- 即興ディベートへの参加は初めてだったので不安で緊張しましたが、すごく充実した時間を過ごせて、自分にとって非常に良い経験になりました。【札幌西】
- 非常に楽しくて、安楽死がすごく難しく、教養という面ですごく良かったなあと思います。【旭川東】
- 即興型ディベートの大会に参加したのは初めてだったのですが、準備型とは違う「正義」という観点、1人が反論も再構築も立論も行うという忙しさなど知らなかったことばかりでとても勉強になりました。【札幌南】
- 1年の時もこれに参加したのですが、その時は全然話せなかったので良かったです！【釧路湖陵】
- 他の高校の方と英語で対話することで、自分の英語の改善点を客観的に見つけることができた。エキシビションに参加されていた生徒の英語力に圧倒された。【札幌西】
- 疲れたけどとても楽しめました！！エキシビションマッチにも参加させていただけて、とてもいい経験になりました！【札幌南】
- ディベートの内容としてはみなさん軸がしっかりしていて、対戦相手ではありませんが聞いていて「なるほどな」と思う様な主張が多く、それに加えこちら側に伝わるような英語で主張していたのでものすごく刺激を受けました。そして、ジャッジをしてくださる方々が私たちの主張を全て理解して、さらにアドバイスをくれたりなど、とてもすごく憧れました。【釧路湖陵】
- 去年初めて出場して、なかなか上手く表現したいことが時間内に表現出来なかったり、時間を上手く使えなかったのですが、今回は何とか言いたいことをまとめたり、相手の主張を擦り合わせるためにPOIを活用できたのでとても楽しかったです。【釧路湖陵】

- エキシビションに出させていただいたのですが、それまでの役職とは違う役職でした。二つの役職をやらせていただいたことで、自分にあった役職を見つけられたように思います。貴重な機会をくださりありがとうございました。【札幌南】
- 本大会を通して、即興型ディベートの進め方を理解し、難しさと楽しさを感じることができました。個人的にジャッジの方の講評がとても参考になりました。今後即興型ディベートに臨む際に活かしたいと思います。【札幌南】

#### 教員の声

- 本校生徒にとって大変良い経験となりました。
- ディベートが生徒の英語力を高めるのに役立つと思いました。生徒は緊張しながらも楽しんでいるようでした。
- 他校の生徒さんと対戦させられたし、それを観戦できて良かったです。ジャッジのコメントが大変参考になりました。